

【ふくだいプレス】

fukudai Press

34

2018.08

ふくだいプレスは、
ちょっと
新しくなりました。



創造力、実践力。

国立大学法人

福井大学



CONTENTS



福大の出来事を
ハッシュタグ「#universityoffukui」で
インスタグラムにポストしよう！

4 特集 高校-大学 連携 生命医科学へ グローバルに挑む





6 研究者ファイル

- [File01] 教育学部 湊 七雄准教授
- [File02] 医学部 小坂 浩隆教授
- [File03] 工学部 小越 康宏准教授
- [File04] 國際地域学部 井上 博行准教授

10 Fukudai ACE

輝くエースたちにクローズアップ！

12 産学官連携本部発

未来への布石

コラム「知的財産・技術移転部です」第1回

FUKUDAI NEWS

14 こちら学生広報室 No.001

「福大ファッショニスタを探せ！」

16 It's My CIRCLE

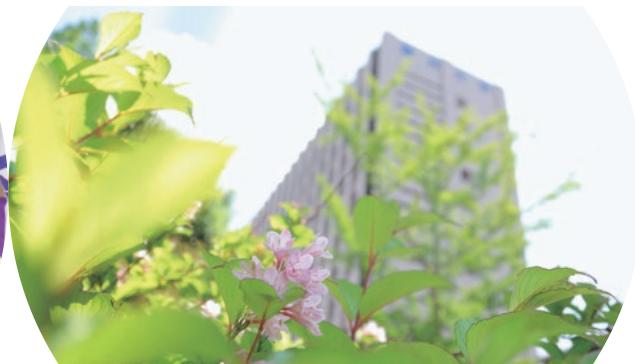
アカペラサークル ふれんど／医学部ワンダーフォーゲル部

17 学びのバトン

宮武 寛知さん（医師・オレンジホームケアクリニック院長）

18 学長の本棚 vol.01 井上靖『天平の甍』

19 福井大学基金 寄附者ご芳名



高校生に 大学生や大学院生レベルの プログラムを受講してもらう理由

上田校長（以下、上田）／FMHSを昨年、修了したお二人と直接、話ができるのをとても楽しみにしていました。さっそくですが、約2年間にわたる、さまざまな体験は、イメージ通りでしたか？ それともちょっと違っていた？

柳下／僕は当初、高校の授業より若干、発展的な内容を学ぶくらいなのかと思っていたんです。でも、受講してみると、大学生、大学院生クラスのとてもハイレベルで、ついていくのに必死でした。

前田／アドバンストコースで配属になったラボの松崎秀夫教授（子どものこころの発達研究センター）が参加された学会で、大学院生が発表しているのを見て、私も10年後はこういう場所で発表できるようになりたい

と思いました。今まで知らなかった生命科学の分野にも視野を広げることができ、工学部の物質・生命化学科を選択しました。

上田／ライフサイエンス（生命医科学）分野で卓越した人材を育成することを目的としていますから、私としては、理想的な答えをしていただいた。しかもそれがちっとも“よいしょ”している感じがないので、とてもうれしいですね。

福井メディカルハイスクール（FMHS: Fukui Medical High School）

修了生の柳下さんと前田さんは、今年4月、学部は違うが福井大学に入学した。

FMHS上田校長の講義は受けていたが、会って話をするのは二人とも初めてのこと。

少しぎこちなく始まった三人の会話が

FMHSをめぐって語りあううちに和らぎ、密になっていった。



特集

高校一大学 連携

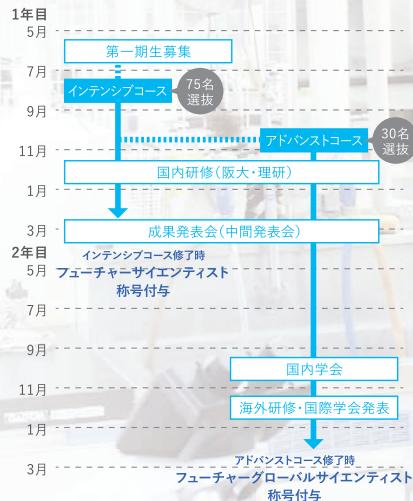
生命医科学へ グローバルに挑む

福井メディカルハイスクール（FMHS: Fukui Medical High School）の成り立ち

生命医科学分野をはじめとする理数分野の研究者や医学者を目指す高校生をフューチャーグローバルサイエンティストとして育成するプログラム。本学の教員、また国内外の大学や研究所のさまざまな分野で第一人者として活躍する研究者等の指導を受けることができる。

参加者はまずインテンシブコースに入り、およそ9ヶ月にわたり生命医科学分野の講義・実習と実践的英語プログラムを受講。修了すると「フューチャーサイエンティスト」の称号を付与される。その中からさらにアドバンストコースに選抜された場合は、1年間、研究室に配属されて学び、英文論文作成や学会発表を最終目標とする。アドバンストコースの修了時には、「フューチャーグローバルサイエンティスト」の称号を付与される。

FMHSは、平成26年に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「JSTグローバルサイエンスキャンパス」として採択された。



間違えたかな？と思える 実験データに隠されている秘密

柳下／僕たちのような普通の高校生が、先生方の力を借りて、世界最先端の研究に参加できました。定 清直教授（病疫病態医学講座 ゲノム科学・微生物学）のラボで大学生にサポートしてもらい研究を進めたのですが、狙ったデータが得られなかったときに、どうしてなのだろうと、先生や院生とさまざまなディスカッションをしたことが印象に残っています。

前田／私も動物実験では、個体差もあって、思うような結果が出ず試行錯誤しました。

上田／研究というのは、予想通りのデータが出ると、案外大きな発見やユニークな発見には結びつかない。研究の計画からこういう結果が出るだろうと予測するのは、おそらく世界中の研究者が同じことを考えるわけですよ。ところが、「あれ？ 間違えてしまったかな」と思ったデータが出て、それが思いがけず発展することがある。このことをぜひ、心にとめておいてほしい。

柳下／予想通りのデータよりも予想外のほうを深く掘り下げていくことが、新しい発見のために必要なんですね。

上田／もし、研究の過程でそういうデータが出たらどうしますか？

前田／そこに秘密が隠されているかもしれない

いから、大切にしたいです。

上田／うまくいかなかつたデータでも保存しておくこと。そのデータが、次の日に大発見になることはなかなかありませんが、3～4ヵ月後に、「待てよ、ひょっとしたら」と振り返れるように。

グローバリズムは、必要に迫られてこそ生まれるもの

柳下／海外研修でお世話になったアメリカのカンザス大学で日本人の東 義明教授が活躍されているのを見て、自分もグローバルに活躍できる人になりたいという思いを強くしました。そこを目指すには自分の英語力がつたないということも痛感しました。

上田／本当の意味でのグローバルというは、なんでしょうか。もしここに『国際人のあり方』という本があったとしますね。それを1ページ目からくまなく読んで勉強しても、けっして国際人にはなれないでしょう。研究をしていくとわからないことがでてくる、すると英文論文を読まなければならない。国際学会はもちろん英語で発表し、質問も英語ですから、内容を理解して英語で答えないといけない。こういった必要に迫られてグローバリズムの姿勢が生み出されていくでしょう。

柳下／このプログラムに参加したことで、意識するようになったのは、少しでも気になる

ことがあれば積極的に質問するということです。

上田／しかも、質問は早くすることが大切ですね。「Any question?」と聞かれたときに、ぱっと手を上げて話すことができれば、続けて質問や会話がやりやすくなります。議論が始まってしまうと割り込むのは難しいですからね。

前田／私は恥ずかしさが先にたつてしまう。そんな恥は捨てて自分からいくことが大切ですね。

上田／最終的にどんなグローバルサイエンティストになりたいか、イメージがあれば教えてください。

柳下／基礎研究の分野で医学の発展に貢献したいと考えています。いろいろな国で研究をして、勉強したことを福井に持ちかえって、福井大学の発展にも寄与することが夢です。

前田／私も将来、研究者として外国で研究を行いたいと思っています。価値観の異なる人たちと意見交換をして、それぞれ違う視点や角度からひとつのことを見て、深められた考えを福井に持ち帰って、新しい製品を生み出すことができたらいいなと思っています。

上田／今日は、お二人の話を聞いて、改めてFMHSをやっていてよかったと認識させてもらいました。

ありがとうございました。

前田 莉央さん

Rio Maeda

工学部 物質・生命化学科1年

1999年、福井県生まれ。仁愛女子高等学校卒業。高校1年のとき、大学でやるような講義はどんなものだろうと興味を持ち、FMHSに応募。2015年の7月からプログラムに参加、アドバンストコースへ、高校2年の春休みに米国・カンザス大学で研修、ファーチャーグローバルサイエンティストの称号を授与される。2018年、本学工学部 物質・生命化学科に入学。

上田 孝典 FMHS校長
Takanori Ueda

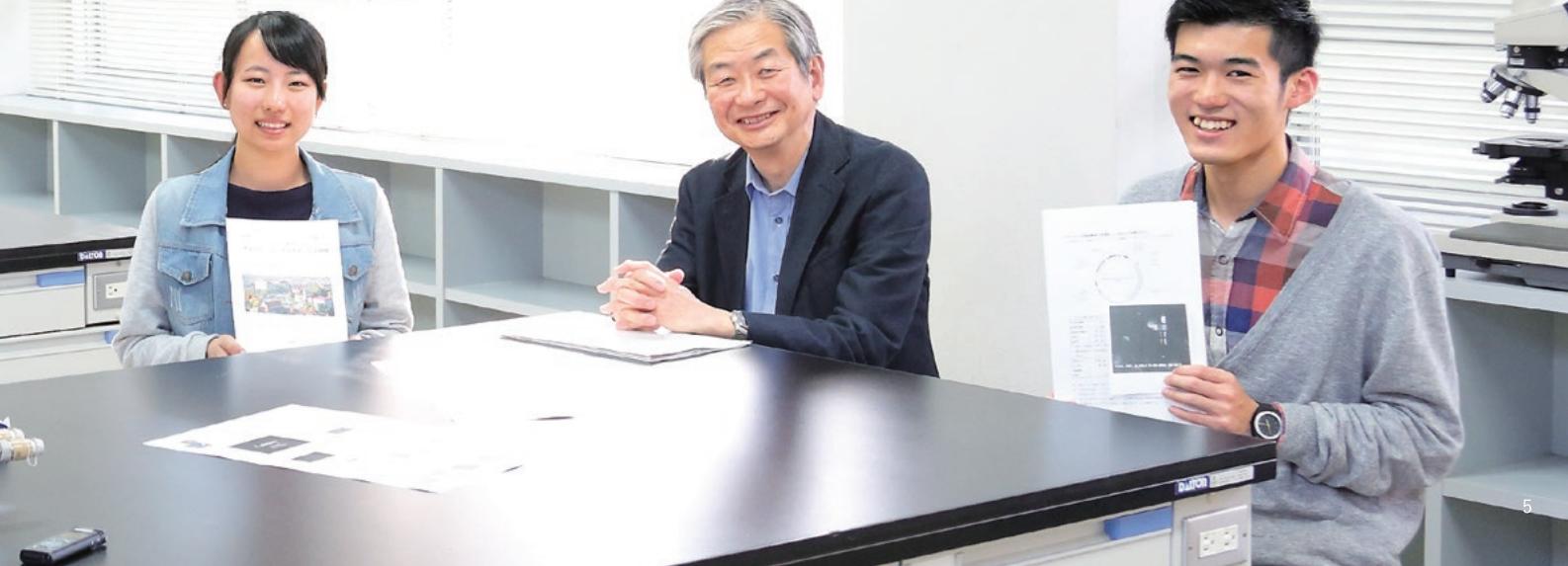
1949年、京都府生まれ。1983年、京都大学大学院医学研究科博士課程修了。ノースカラolina州立大学薬理学教室研究員などを経て、1992年に福井医科大学医学部助教授、1995年に同教授。2003年から2008年まで、福井大学医学部附属病院長、2008年に同大医学部長を務め、2013年、同大理事・副学長に就任。2015年から、FMHS校長を兼任。

柳下 敏祐さん

Keisuke Yagishita

医学部 医学科1年

1999年、福井県生まれ。福井県立藤島高等学校卒業。医師である父親の影響で、小学校低学年の頃から医師を目指す。世界で活躍できるような医師になりたいと感じ、高校1年の7月、FMHSのプログラムに参加、アドバンストコースへ。高校2年の春休みに米国・カンザス大学で研修を受け、ファーチャーグローバルサイエンティストの称号を授与される。2018年、本学医学部 医学科に入学。



版画の未来のために 創作環境を整える

湊 七 住

Shichio Minato
教育学部 准教授(絵画、版画)



Profile

1972年、三重県生まれ。2000年、ベルギー・ゲント王立美術大学大学院版画専攻修了。2000年、ベルギー・ゲント市の現代美術専門画廊契約アーティストとなり作家活動を本格化。2003年、フランス・サンテチエンヌ美術大学版画科助手。2006年、福井大学教育地域科学部助教授として、絵画、素描、版画を担当。2016年より同大教育学部准教授となる。



身体の不調をきっかけに たどり着いた版画技法

版画というと、小・中学校の授業でも馴染みのある「木版画」を思い浮かべる人が多いと思いますが、他に、銅板や石板を使った版画もあります。

銅版画は、銅板の表面に塗った「グランド」という防蝕膜を鉛筆などで引っ搔いて絵を描き、腐蝕作用のある薬品に浸することで、銅がむき出しになった線の部分のみが腐蝕され、原版となります。そして、完成した版にインクを詰め、版画プレス機で圧をかけ紙に刷りあげます。500年の歴史をもつ伝統的技法ですが、作品制作には有毒な酸やシンナーなどの有機溶剤を多用するため、危険性が指摘されています。

2003年当時、フランスの美術大学助手として連日版画制作に携わっていた私は肺炎を患ったことをきっかけに、毒性を持つ(toxic=トキシック)溶剤などを使用しない「ノントキシック版画技法」の研究を始めました。

いつでも創作できる 環境の実現

ノントキシックでは、硝酸水溶液の代わりに常温では有害な気体が生じない塩化第二鉄を版の腐蝕に用い、版や道具の洗浄には有機溶剤ではなく、一般家庭にあるサラダオイルや住宅用洗剤を使います。

「環境や身体に優しい」という面が注目されることが多いですが、一番の目的は「末永く創作を継続できる環境の実現」です。版画家を目指すには、自身の創作をいかに深めていくかが重要ですが、いざ自宅で制作しようと思っても、鼻にツーンとくる有機溶剤の匂いがネックになります。例えば赤ちゃんがいる家庭でも版画の制作を続けるには何が必要かと考え、行き着いたのがノントキシックです。



2017年4月から1年間、ベルギーのゲント美術アカデミーで客員教授として授業を担当しつつ、ノントキシック版画の技法研究やワークショップの研究開発に取り組み、その普及に努めました。

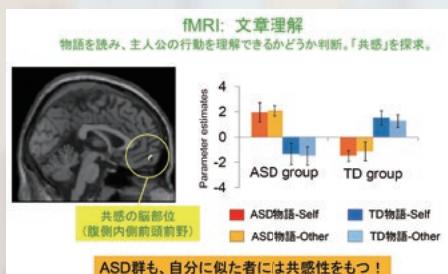
福井に限らず、日本では版画を制作できる場所が少なく、版画芸術普及の妨げとなっています。誰でも利用できるアトリエなど、創作環境を整えることを次の10年の目標にしています。

患者さんに寄り添うと みえてくるもの

精神科医になって8年目の2005年。薬物療法が効果を示さない統合失調症やうつ病の方々に“なにか違うな”と感じていた頃、大人になって気づかれる「自閉スペクトラム症(ASD)」があることを学会で知りました。ASDは他者と視線が合わない、共感が乏しいなど、社会的コミュニケーションが困難な発達障害です。これまで、治療が効かず苦しんでいる患者さんにASDの傾向に沿って診ていくと、多くの方に強い傾向がみられ、これまでの「難治性統合失調症」や「治療抵抗性うつ病」を「ASD」と診断を変更していました。

人口比率で病が決まる？！

ASDの特徴とされる「共感性に乏しい」を検証しようと、ASDの方と発達障害がない方(TD)に物語を読んでもらい、共感時の脳活動をfMRI※を用いて計測しました。一般的な物語を読んでもらうとASDの方には共感を示す脳活動がみられませんでした。しかし、私はこの結果が全てなのか、フェアな検証であるのか疑問に思い、主人公がASDの物語を読むとどうなるか検証しました。すると、ASDの方は共感する脳活動が見られ、全く反対の結果になりました。



診断基準などで、ASDの人は共感が乏しいといわれていますが、それはTDの気持ちが分からぬだけ、同じASDの人たちの気持ちは十分理解しているのです。例えば、血液型で多数派のA型、B型、O型の人は共感できる、10%しかいないAB型を変人扱いするのはおかしいですよね。これと同じで、考え方や性格傾向が1%の中に入るか99%に入るかぐらいの違いであって、1%同士、99%同士の中ではお互いに分かっている。人口の比率が高いから健康、比率が低いから病とされている。このような研究成果を発表し、患者さんから「自分の心の弱さが問題ではなかったとわかって嬉しい」と言ってもらえることが何より嬉しかったです。

「心がつらい方の味方になりたい」と志した精神科医への道。これからもASDの方々が生きやすいう、社会性だけではなく、感覚の問題の苦しみにも力を注いでいきます。

※fMRI(機能的磁気共鳴画像法): MRI装置内で様々な認知課題を行い、その課題処理に関連して活動する脳領域を特定する手法

「心がつらい方の 味方になりたい」 最もフェアな検証を目指して

小坂 浩隆

Hirotaka Kosaka
医学部 教授(精神医学)



IoT技術でつなぐ 子どもたちが自信をもてる 社会づくり

小越 康宏

Yasuhiro Ogoshi
工学部 准教授(福祉工学、情報工学)

Profile

1968年、新潟県生まれ。2001年、金沢大学大学院自然科学研究科博士後期課程数理情報科学専攻修了。民間企業に勤務の後、1997年、福島女子短期大学助手、1999年、同短大講師、2001年、富山大学工学部知能情報工学科助手、2004年、福井大学工学部知能システム工学科講師、2006年、同大学院工学研究科知能システム工学専攻講師を経て、2012年、同専攻准教授となる。



得意・苦手がはっきり 発達でこぼこ

人前で発表するとなると、思うように出来ず苦手。誰にでもそんな経験はあるものです。苦手意識が強いと日常生活で支障をきたすようになり、落ち込み、引きこもりがちになってしまいます。逆に、得意なことが発揮でき、人に認められるようになると、自信につなげていきます。

発達障害とは得意・不得意の差が大きく、でこぼこ凸凹な状態と表現されることがあります。そのような子どもたちもトレーニングによって苦手を克服し、長所をさらに伸ばせる可能性があると考え、私は子どもの特性にあわせた学習・支援ツールや子どもの日常を記録するクラウドシステムの開発を行っています。

子どもの特性に合わせた システム

その一つが、「発達障害児者と支援者のための個人特性に応じた個別教育支援ICTシステム」です。国際生活機能分類児童版（ICF-CY）の項目とリンクするように学校や家庭で「宿題ができた」、「授業中に寝なかった」などの様子を本人や教員が☆の数で評価し、その日に気づいたことも残します。この行動記録とIoT機器から収集した行動・学習情報を保護者、教員、専門家の三者間で共有するクラウド型のシステムです。情報共有により密な連携が可能になり、成長や発達の過程を時系列で分析することができます。こうし



たデータから朝起きるのが苦手、時間割通りに準備するのが不得意、人の表情を認識することが難しいといった課題を克服するためのトレーニングシステムを提案することもできます。

例えば、表情を読み取ることが苦手な児童には、学校などの場面設定の劇を見せてどのように行動をするのかをクイズ形式にしたVRシステムや不眠に悩む子どもの脳波を測定する枕を用いて眠るタイミングを支援する寝具、注意が欠如しがちな児童には忘れ物防止機能を搭載したランドセルなどの支援システムを開発しました。

子どもの成長は待ったなし。だからこそ、楽しく学習しながら即効性のあるシステムを作りたい。それぞれのシステムと人をつなぐIoT技術で障害のある子どもたちに自信が生まれる社会づくりに挑戦しています。

※1 保護者、教員、専門家をつなぐ個別教育支援ICTシステム画面

“嬉しい” “悲しい” を 科学する「感性工学」

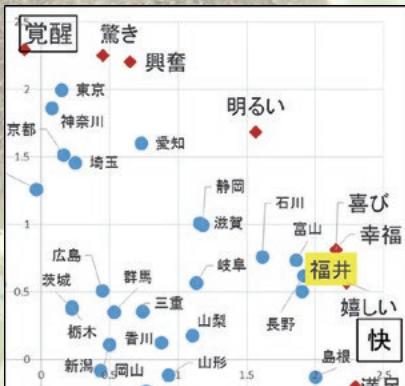
皆さんは相手の行動や表情で、嬉しそう、悲しそうといった感情を認知することができますよね。人間の主観的な感性を構成する要素を分析し、物理的なデザインやシステムに取り入れるのが感性工学です。そもそも人間の曖昧さを数学的に扱うファジイ理論を専門にしてきました。

例えば、お湯が「ちょっと」熱いから「少量」の水を入れる。道路が「大変」混んでいれば彼女は「大幅に」遅れる。このような明確に数値で表すことが難しい曖昧な感覚を表現する理論です。私は、このような手法や統計手法を用いて様々な分野の問題を感性工学の立場より研究しています。

福井県は幸福な県？

福井県は全47都道府県幸福度ランキング1位。さて、本当でしょうか。幸福かどうかだけでなく、「活発な県」「忙しい県」「イライラ県」など、他の感性的な言葉で評価してみても良いと思います。

私は幸福度ランキングに用いられている「待機児童率」「学力」などの65項目のデータを新たに統計分析し、都市度・豊かさ・余裕の3つの指標に集約。ファジィ理論を用いて、快適性（快－不快）と活動性（覚醒－眠気）として評価値を求め、幸福、怒りなどの様々な感情を配置した「ラッセルの円環モデル」に当てはめました。



すると、やはり福井県は「幸福」な感情のポジションにはまることがわかりました。65項目のデータから都道府県の現状を明確にし、イメージしやすい言葉で表すことで、「幸福な県にしたい」「満足度の高い県にしたい」といった、各県が望む姿に近づけるための政策立案に繋がるのではないかと考えています。

国際地域学部という文系の学部で教えていますが、工学的なアプローチで様々な問題に取り組んでいます。文系・理系の垣根をなくし、文理融合を図ることが私の役割だと思っています。学生には分野を限定せず、何事にも一生懸命取り組んでほしいです。興味を持ったものを深く探したいと思ったら協力は惜しみませんよ。

人の感性や曖昧さを活用し
より良いものを作る
科学技術

科学技術

井上 博行

Hiroyuki Inoue



Profile

1970年、京都府生まれ。1998年、立命館大學大学院理工学研究科情報工学専攻博士課程修了。1998年、福井大学教育学部講師、1999年、教育地域科学部講師、2000年、同学部助教授を経て、2016年、国際地
域学部准教授となる。

It's My Favorite!



中学時代からトロシボーンをやっていて、今も社会人オーケストラに所属しています。オーケストラでは重要な部分で目立つので気持ちがいいです。

Fukudai ACE

輝くエースたちにクローズアップ!



BRANDING

世界的オーケストラの演奏を支えるcymboマレット

シンボ

教育地域科学部※ 地域科学課程4年 新保 雅章さん

自宅で製作したティンパニ用のマレット（ばち）が、プロ演奏家の支持を集めています。

演奏に欠かせないマレットは、フェルトを巻いたヘッドが竹の棒に付いた単純な作りですが、音色への影響が大きく、製作者ごとの個性ができます。

転機となったのは、文部科学省の留学プログラムによる昨年9～10月の渡欧で実現した国際的なマレット製作者への弟子入りでした。日本で作っていたマレットでは、本来の深い音を引き出せていないと痛感。

打面との接地面積を増やし出来上がったのがcymboのマレットです。

6月15日、福井市の県立音楽堂でcymboマレットを使用したドイツのhr交響楽団の演奏を初めて聴き「これでもかというくらい楽器が鳴っており、オーケストラの音色に幅をもたせていた」と手応えを感じました。N響のティンパニストや世界三大オーケストラの元ティンパニストとともに試作中のモデルもあり、卒業後は活動拠点を東京に移し、より多くの人の「音」を支えていきます。

※教育地域科学部は平成28年度に教育学部、国際地域学部に改組しましたが、平成27年以前に教育地域科学部に入学した学生は現在も旧学部に所属しています。

宇宙の景色を撮影したい スペースバルーンプロジェクト

SCIENCE

工学部 応用物理学科3年（天文部）
中川 弥さん 浅見 祥宏さん 翠 勇弥さん

星を観察するだけでなく、宇宙に近づくプロジェクトに挑戦してみたいと考え、思いついたのは「スペースバルーン」。直径2メートルの気象観測用のバルーンに無線機やカメラの入ったボックスをつけ、地上から上空2万メートルの成層圏に達するまでの景色を撮影するものです。

プロジェクトの始動は昨年の4月。顧問だった故芹生正史准教授から指導を受け、リードがついたバルーンを地上から打ち上げては、落下させる練習を繰り返したほか、搭載した機器類が高空の低温環境で動作するかの実験はドライアイスを入れた発砲スチロール箱の中で行いました。

「自分たちの力で宇宙を撮影したその景色が見たい。この気持ちがプロジェクトの源」と代表の浅見さんは話し、8月下旬の打ち上げを目指しています。





LIFE

大学と高校の垣根を越えた 「英語カフェ」

国際地域学部 国際地域学科3年 得政 佑真さん

大学連携センター Fスクエアで定期的に開催している「英語カフェ」。県内の大学生、高校生が外国人留学生、外国語指導助手（ALT）と英語での交流を楽しむことを目的に、学生や生徒が自ら発案してゲームやコミュニケーション、ディスカッションを行っています。

得政 佑真さんは、同級生から出身校の高志高校の先生が企画をしていると聞いたことがきっかけでこの活動に参加しました。ワークショップの企画や、自分から積極的に話しかけることができないシャイな高校生に高校英語を活用できるような話題を選ぶなど工夫し、外国人との距離を縮める役をしています。

「日常的に留学生と接する機会が多く、高校生の助けになれる場面が多くあります。国際地域学部の学生がいることで円滑に進んでいると感じる部分もあるので、今後は後輩に引き継いでいきたい」と話してくれました。



「全日本医科学生オーケストラ フェスティバル」で最高の演奏を目指す

医学部 医学科 5年 川畑 満里奈さん 6年 森川 遼さん

全国の国公私立医系大学の学生が約200人集まり、演奏会を行う全日本医科学生オーケストラフェスティバルに本学から8名が参加します。今年は8月11日に東京・サントリーホールで開催され、ヴァイオリンの部門で川畑 満里奈さん、パートション部門で森川 遼さんがパーティーリーダーに選ばれました。リーダーは、パート練習をリードしつつ、指導していただく一流の先生方と演奏者を繋ぐ大事な橋渡し役です。

全体の演奏をとりまとめるコンサートマスターの大役も務める川畑さんは、「多くの人たちと関わり、音楽だけでなく、人間的にも高めあえる貴重な機会になると思います。団員も来場者も良かったと思えるような演奏会になるよう、しっかりと練習して頑張りたいです」と意気込みを話してくれました。

川畑さんと森川さんは、本番までパーティーリーダーとしての役割を務め、最高の演奏を目指し切磋琢磨していきます。



教育地域科学部の4名からなるサイバー防犯啓発ユニットPsybernics（サイバニクス）に、5月22日、福井県警察本部から感謝状が贈されました。

メンバーは、サイバー防犯ボランティアの委嘱を受け、SNSなどネット上に自分や他人の個人情報を安易に掲載することの危険性を、ポスターや歌を通じてわかりやすく伝えてきました。メンバーたちは「活動当初は不安を感じたこともありましたが、評価してもらえて嬉しい」と話し、今後の活動にも意欲をのぞかせました。



木の温もりを
生かした
木彫作品が
知事賞を受賞

教育学部
学校教育課程3年
蟻塚 知都さん



ART

木彫の公募展「第24回木彫フォークアートおおや」で、125点の応募の中から、グランプリに次ぐ養父市ふるさと大賞（兵庫県知事賞）を受賞しました。受賞した「もりいちばんのおくびょうもの」は、初めて作った木彫作品。強そうに見えて実は臆病で痛みに敏感なゴリラを人間と重ね、人間味を帯びたポージングで表現しました。

「受賞を聞いた時は、驚きました。今は、次の公募展に向けて制作中です」と出展への意欲を語ってくれました。

北陸学生ゴルフ選手権 女子個人で2連覇！

医学部 医学科5年
神谷 実木子さん



SPORTS

6月3日、北陸三県の大学生が出場する第18回北陸学生ゴルフ選手権夏季大会で、女子個人の部2連覇を達成しました。今回は優勝を意識せず、昨年のスコアを更新すること目標に、スイングフォームを念入りに確認して臨んだそうです。神谷さんは、「イメージどおりのプレーができたのが、目標を上回る結果につながりました」と振り返りました。次の目標は、8月に開催される西医体で自己ベスト更新を目指します。



西医体で医学部
競技スキー部が好成績！
医学部競技スキー部

SPORTS

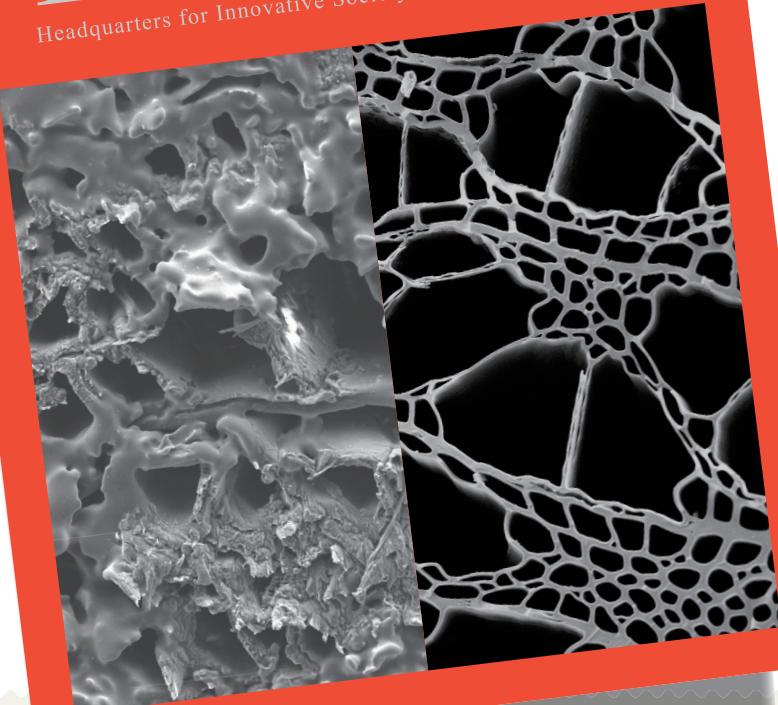
西日本の医学部生が参加する第70回西日本医科学生体育大会（西医体）冬季大会で医学部競技スキー部員が多数の入賞を果たしました。

医学科6年の柿原 さや子さんはSL（回転）で2位、GS（大回転）で3位、SG（スーパー大回転）で3位と、全てのアルペン種目でメダルを獲得。医学科2年の豊島 鈴葉さんはクロスカントリー 3kmで5位入賞、同競技の新人戦では見事1位を手にし、「初めての西医体で結果を残せたことを嬉しく思います」と喜びを語りました。

未来への布石

University of Fukui
HI-SAC
Headquarters for Innovative Society-Academia Cooperation

福井大学
産学官連携本部



ミクロの世界

走査型電子顕微鏡（SEM）を使って、300倍に拡大して撮影したものです。従来、電流が通りにくい試料は電子顕微鏡で観察することができませんでしたが、産学官連携本部にある装置は、電圧を通常より下げた状態にできるので、わずかな電流を試料に通します。このとき、電子が試料にあたり発生する弱い電気信号が超高感度に検出され、鮮明な画像が得られます。

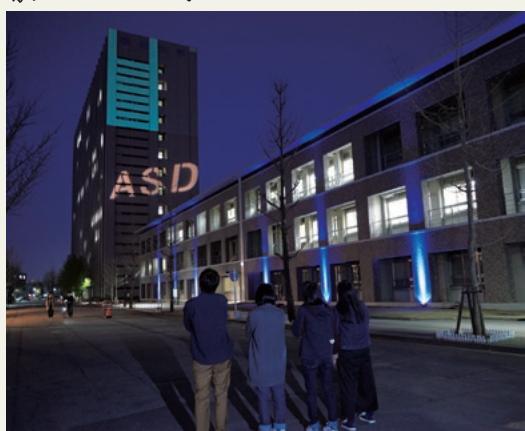
左の画像は大きな孔があり、詰まった状態です。それに比べて右側は細かい孔が多く存在しています。あな

実はこの画像は、普通の「割り箸」です。左が割り箸そのものですが、右が割り箸を炭化したものです。炭化した割り箸は、ご覧の通り、スカスカの状態です。しかし、このミクロンサイズの孔や隙間のある構造を利用して、ものを吸着することができます。例えば、においの分子をたくさん吸着させ、脱臭剤に利用できます。

このようにミクロな画像を詳しく観察することで、これまでにない技術や材料を開発できるようになります。

産学官連携本部では、こうした最先端の分析機器類を地域の企業の方々と共用するための「水曜測定会」という実習講座等を開講し、福井県の産業の発展をともに目指しています。

FUKUDAI



国連が定めた世界自閉症啓発デーの4月2日、子どものこころの発達研究センター 松崎 秀夫教授らが、本学の文京キャンパスの建物を希望と癒しの色ブルーに照らし出しました。

自閉症の理解を深めるきっかけにしようと、「ライト・イット・アップ・ブルー」と名付けられて世界各国で展開されたキャンペーンです。日本では、本学のほか東京タワーや大阪城などで行われました。

本学では、大学院工学研究科建築建設工学専攻 明石行生教授の研究室の協力で、総合研究棟Iと工学系1号館をライトアップ。総合研究棟Iには自閉スペクトラム症（Autism Spectrum Disorder）の略「ASD」の文字と青色を基調としたプロジェクションマッピングを投影しました。

福大のニュースを随時更新中です。

ぜひみなさまの

いいね!

お願いします。



イベント

懐かしいキャンパスへようこそ
ホームカミングデーを開催しました



5月26日（土）に文京キャンパスの大学祭と同時開催したホームカミングデー。卒業生のみなさまを福井大学へ招待し、大学の現在に触れ、懐かしい恩師やご友人との交流を深めていただく日で、今年で6回目。今回は卒業後40周年（昭和53年3月卒）、20周年（平成10年3月卒）の方をメインゲストとしてご招待しました。今回は103人のご卒業生のみなさまやそのご家族に参加いただきました。このイベントを学友の再会の場として、グループ参加される方もおられ、学生も「卒業生と単位の話で盛り上がり、大学の歴史を感じることができた」と楽しんでいます。「福井大学」という共通のキーワードで話は尽きないようです。まだ、参加したことがない卒業生のみなさま、来年はぜひご参加ください。



産学官連携本部の イベント

8月30・31日
イノベーション・ジャパン2018
東京ビッグサイト

9月4日
新技術説明会
JST東京本部別館ホール

10月10～12日
BioJapan
パシフィコ横浜



私たちは、福井大学で生まれた知的財産を守り活用していただくために活動中。知的財産は教育・研究成果にとどまらず、学内の日々の活動成果を含めた総合的なブランド力をもたらします。その全体を象徴した「学章」も知的財産であって大切なものの商標登録してルールで守っています。



無限大（インフィニティ）を形成する二つの円は、「科学と技術」の理念を、中央の反転部は福井大学の頭文字“f”です。ブルーは「福井の美しい海と空」、「若さと知性」を表しています。

知的財産は結果物ではなく将来への活動の源です。皆さん、そういった意味で他者の知的財産も尊重してくださいね。

纖維の NPO法人が 産学官連携本部内に発足



NEWS 広報室が選んだ ふくだいニュース



記者発表

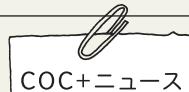
福井県の児童・生徒の高い体力の秘訣 新体力テスト(2016年度実施)から統計分析



6月5日（火）教育学部の山田孝徳准教授ら県内大学の研究グループは、県教育委員会の協力を得て県内の児童・生徒を対象に行われた新体力テストの（2016年度実施）統計分析に基づき全国トップクラスの体力の背景を客観的に数値化しました。1日の平均運動時間、「60分以上」

群の平均値は、「60分未満」群と比べ、小学生で、20mシャトルラン19.3回や中学生で、上体起こし5.4回もの差が見られるなどすべての種目で結果が上回っており、学校や家庭で運動機会を保障することが重要と結論づけました。

その他にも、運動・スポーツ嗜好性やその重要性の理解、運動・スポーツ集団への所属、体育授業を楽しむことができる資質やカリキュラム、朝食摂取や睡眠などの基本的な生活習慣が、福井県の児童・生徒の体力と関係していることが明らかになりました。



ふくいブランド 創出分野

福井大発の 純米吟醸酒「福の愉」完売へ

昨年4月に開講した起業化経営論を受講している学生約40名が、吉田酒造（永平寺町）と原料の酒米を育てるところから始めた日本酒づくり。福井を代表する歌人・橋曜覧「たのしみは～」から始まる『独楽吟』から命名した純米吟醸酒「福の愉」は1月に限定440本で販売開始し、5月上旬には在庫は、ほぼ0となりました。1月の完成披露で竹本 拓治准教授が記者からの質問に「売れれば秀、売れなければ不可」と発言したとあって、学生は東京のアンテナショップなどで必死に販売促進活動に取り組み、作り手の思いや酒の味わいを気に入ってくれた方々に購入いただきました。



外国人留学生を対象に 県内企業の合同企業説明会

4月15日に県内大学の留学生を対象とした合同企業説明会をフェニックス・プラザで開催。海外事業を展開する県内26社による説明に留学生60名が参加しました。参加した留学生の約9割が福井県の就職を視野に入れ、積極的な情報収集・交換を行っていました。

※COC+とは文部科学省の地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（平成27年度～平成31年度）福井大学・福井県立大学・福井工業大学・仁愛大学・敦賀市立看護大学が「地域創生の担い手を育み活気あるふくいを創造する5大学連携事業」を行っています。

福大ファッショニスタを探せ!

「福大ファッショニスタ」とは、高級ブランドで身を固める学生でも、最先端のファッショントレンドを追い求める学生でもない。ファッショントレンドが大好きで、自分なりのこだわりでおしゃれを楽しんでいる学生たちのこと。学生広報スタッフが独断で選抜した「福大ファッショニスタ」におしゃれの極意を聞いてみました。



小川 京太郎 さん Kyotaro Ogawa

教育学部 学校教育課程3年

『Summer!』

自分が着ていて涼しく、ほかの人が見ても涼しく感じられるよう、通気性の良い素材を選びました。普段から、「白×黒」の落ち着いたコーデが好きです。上がダボっとしていたら、下はシットとさせるとか、アウターからインナーをチラ見せてポイントにするとか、シンプルだけれどバランスとメリハリを考えてコーディネートしています。

○トップス:アーバンリサーチ 5,000円

**アーバンリサーチのリュック**

何よりたくさん入るし、入れやすい。隠しポケットもある☆△(自分でもまだ知らないポケットもある)

A1／アーバンリサーチ(一番の好み。今日の服もリュックもすべてこれ)、ジャーナルスタンダード、ジーユー、ユニクロ、アウトレットも

A2／多いときで2万円、少ないときは3,000円。平均すると、5,000円くらい。

A3／英語のロゴ入りTシャツを気に入っているんですが、英語の先生に「気分を害する人がいるかもしれないよ」と注意されました。ロゴは端のほうに小さく書かれていたので、友人は気がつかなかったのですが、やはり母語の方はすぐ目につくんですね。留学先の大学はドレスコード(サンダル禁止など)が厳しかったため、お気に入りのロゴTを持っていくことができませんでした。今では趣味が変わってほとんど着ていません(笑)。



寺澤 円香 さん Madoka Terazawa

工学部 物質・生命化学科3年

『友だちとディナー』

とても気に入っているラピスラズリのイヤリングに合うように、ネイビーブルーのワンピースを選びました。

○ワンピース:アロー 6,000～7,000円 ○インナー:アロー 3,000～4,000円 ○靴:フェイバリット 6,000円 ○イヤリング:ヴァンドームブティック 9,000円

**ラピスラズリのイヤリング**

ヴァンドーム ブティックで一目ぼれして購入。

A1／アロー、セブンデイズサンディ

基本は、地元(名古屋)で購入する。

A2／1万～1万5,000円

1人ではなく、親と行きます。買うときは親のセンスとの競いだけど、押し切って買ってもらう。

A3／まわりに流されずに、自分が良いと思ったものを着ているから、ある服を着ていたときに柄に問題があり、友だちから隣を歩きたくないと言わされたことがあります。妹とかぶるのでストリート系の服はありません。

荒木 柚衣さん Yui Araki

医学部 医学科2年

『夏が大好きな女の子』

片足だけみせるデザイン性の高いスカートとショートパンツの組み合わせです。足を出して夏らしさをたっぷりと。Tシャツは、ラコステで買ったお気に入りの一枚。とても着心地がよくて形が好きです。小さくさりげないロゴが上品でステキ。

○トップス:ラコステ 5,000円 ○ボトムス:
ジュエティ 8,000円 ○靴:テバ 8,000円

A1／ユナイテッドアローズ、ラルフローレン、
トッモローランド、ラコステ

A2／2~5万円。あまり買いに行かないで、一気に買ってしまいます。

A3／母がとても良い値段のする100%カシミヤのコートを使っています。数十年経った今でも抜群に良い質感を保っていて、すごくステキだなあといつ見ても思います。それがきっかけで、多少高くても質の良いものを買って長く使おう思いました。服を買うときはなるべく天然素材100%のものを買ないようにしています。



テバのサンダル

2年ほど前に買いました。大学に行くときの定番。楽なのでいつも履いています。靴やサンダルは歩きやすさ重視です。



井口 健さん Takeru Iguchi

国際地域学部 国際地域学科3年

『ゆるっと。』

全体的にゆったりとしたシルエットに。“おしゃれ”とは主観であり、自分のファッションを語るほど自分の感覚に自信はありません。服は好きなのでお気に入りの服は猫のように可愛がります。これからも自分なりに楽しみたいです。

○トップス:トラサルディ 5,000円 ○ボトムス:ユニクロ 4,000円 ○靴:テバ 6,000円



後輩の眼鏡

散々かけて遊んで、飽きたので石の上に置きました。後輩のモノですが、お気に入りです。

A1／古着屋。海外のレトロブランドが好きです。

A2／1万円くらい。ネットで買うときは節約したいので服の価格変動を株のトレーダーのようにこまめにチェックします。

A3／お気に入りの服をいつかデートする時に着ようと思っていたけど、機会がありませんでした。当初はよくオンラインショップでサイズが合わないものを買って失敗。いまはサイズ感をつかみました。ZOZOSUITは不要。

※価格はすべて個人購入時のおおまかなものです。

アンケート調査

「福大生の魅力ってドコ?」

回答数57件(男…29人、女…27人、その他1人)

Q1 福大男子が選ぶ好きな女性の仕草は?

- 1位…髪を結ぶ、耳にかける、かきあげる (7票)
- 2位…笑顔 (6票)
- 3位…上目遣い (2票)



Q2 福大女子が選ぶ好きな男性の仕草は?

- 1位…笑顔 (5票)
- 2位…腕まくり (3票)
- 3位…ネクタイを緩める (2票)



Q3 福大生 ファッションのここを直せ!

- まわりに女子が少ないからといって手抜きはよくない
(工学部・女子)

衣服の組み合わせが分からなければ? まわりの女性は教えてあげてください。

- ジャージはナイ (国際地域学部・女子)

部活のある日だけは大目に見てほしい…。

- 柄×チェックの組み合わせ (工学部・男子)

ファッションに行き詰まったら、ストレートorシンプルにいきましょう! でも細かいことは気にせず、自分らしい服装をすることも素敵だと思います。

Q4 福大生のファッションあるあるは?

- 春になるとジージャン、ワイドパンツが増えがち
- 夏はボーダー、冬はチェック
- 服装を見ればどの学部か分かる





CIRCLE No.01

文京キャンパス

アカペラサークル
ふれんど

青空の下でハモるのは最高に気持ちイイ！「アカペラサークルふれんど」は総勢80人。大勢で一度に歌うことはないので、4～5人のグループを作り、リードボーカル、コーラス、ボイスパーカッション、一人1パートを合わせて歌い上げます。

ジャンルはJ-POP、洋楽、ジャズ、アニソンなどなんでも。グループはそれぞれ個性がキラキラ☆彌。しゅゆのね、カツドンヒーハー、ROUGE、Libertéなどゆるい系からスタイルッシュなものまで。メンバーはグループを掛け持ちしながら、気分や衣装を変えいろいろなジャンルやアレンジに挑戦しています。

どこでも歌える♪ ハモれる♪ そんな仲良し“ふれんど”です。



It's my CIRCLE

福大生の半数以上が、クラブやサークルに所属しています。

学内のクラブやサークルは、体育系・文化系あわせて120近く。

有名だったり、意外と知られていないかったり……どんな活動をしているのか、ちょっと覗いてみました。

『It's My CIRCLE』に
登場したい
サークルのみなさんは
広報室までご連絡ください。
【E-mail】
sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp

CIRCLE No.02

松岡キャンパス

医学部
ワンダーフォーゲル部



一度登ればやみつきに…… そんなワンゲル部員は35人。越前市の権現山から日本アルプスの3000メートル級まで幅広くアタック。初心者から経験者までワイワイお喋りしながら、標高で変化していく樹木や植物、岩の姿、空気の冷たさなど、全身で自然を感じながら楽しみます。毎年夏には先輩方の医師国家試験の合格を願って白山に登り、山頂の神社を参拝しています。

ワンゲルの醍醐味は、山頂から地上を見下ろす爽快感、そしてなんといっても登頂した時の達成感！ とにかく登ることが大好きなメンバーはボルダリングまで始めました。オン、オフシーズンもとことんアクティビティを目指して登りつめます!!



患者さんにも自分自身にも 誠実に向き合い 地域に貢献できる医療を目指す



人を臓器別に診るより、その人の思いや苦悩もひっくるめて
総合的に診ていくほうが、私には合っています

大学での病院実習で在宅医療を行つて
いるクリニックに派遣されたのが、
在宅医療を知ったきっかけです。以前から専門医よりも幅広くさまざまな患者さんを診るほうが自分には向いているのではと思つていましたが、医師の仕事といえば病院での働き方しか知らなかつたので、家庭を訪問して医療を展開するという形にとても魅力を感じました。本人の思いや苦悩をひっくるめて総合的に人間を見るところに惹かれました。

初期臨床研修は、幅広く医療を学びたかったのと、ERが充実しているところから福井大学医学部附属病院を選択しました。修了後はもう少し附属病院で学ぶ選択肢もあり迷いましたが、最初から在宅医療で経験を積んだほうが多くのことを吸収できるのではないかと思い、研修でもお世話になった在宅医療専門のオレンジホームケアクリニックに就職しました。

た。在宅医療を行う医師はまだ少ないので、そこに使命感もありました。もともと人と違うことがしたいという思いも強いんです。せっかく医師になつたのだから、私自身が社会に貢献していくためには医師として働く時間の中で在宅医療の時間を長くとりたいと思いました。

オレンジホームケアクリニックは24時間365日の診療体制を持つた福井県最初の在宅医療専門クリニック

大学での病院実習で在宅医療を行つてゐるクリニックに派遣されたのが、在宅医療を知ったきっかけです。以前から専門医よりも幅広くさまざまな患者さんを診るほうが自分には向いているのではと思つていましたが、医師の仕事といえば病院での働き方しか知らなかつたので、家庭を訪問して医療を展開するという形にとても魅力を感じました。本人の思いや苦悩をひっくるめて総合的に人間を見るところに惹かれました。

初期臨床研修は、幅広く医療を学びたかったのと、ERが充実しているところから福井大学医学部附属病院を選択しました。修了後はもう少し附属病院で学ぶ選択肢もあり迷いまし

My memories



学生時代は、絆音楽部でドラムを叩いていた。学祭はもちろん、ライブハウスなどでも演奏。現在もクリニックのバンドに参加



研修医時代

患者さん本人の価値観を把握してそれをベースに医療を展開する。
在宅医療は、私自身も成長させてくれます

今年の5月から院長に就任しました。常に変化していくことが本院のモットーで、組織もまた変わり続ける必要があるという理事長の考えで院長交代となりました。「あなたの生きる」に寄り添う」というビジョンを掲げて、クリニック全体の運営や理念を再構築しているところであります。医師としての仕事はこれまでと変わらないのですが、運営側の視点で発信を強めていきたいと思っています。

です。医師・看護師・社会福祉士・在宅医療コーディネーター・在宅医療専門事務員などからなるチームで、患者さん一人ひとりに合ったホームケアをサポートしています。疾患には向いているのではと思つていましたが、医師の仕事といえば病院での働き方しか知らなかつたので、家庭を訪問して医療を展開するという形にとても魅力を感じました。本人の思いや苦悩をひっくるめて総合的に人間を見るところに惹かれました。

これまで話し合つて方針を決めま

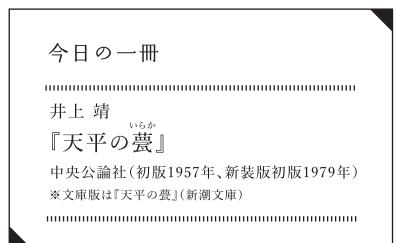
す。辛いこともありますが私自身がご家族の価値観を尊重し、細かいところまで話し合つて方針を決めます。辛いこともありますが私自身が患者さん一人ひとりに合ったホームケアをサポートしています。疾患には向いているのではと思つていましたが、医師の仕事といえば病院での働き方しか知らなかつたので、家庭を訪問して医療を展開するという形にとても魅力を感じました。本人の思いや苦悩をひっくるめて総合的に人間を見るところに惹かれました。

初期臨床研修は、幅広く医療を学びたかったのと、ERが充実しているところから福井大学医学部附属病院を選択しました。修了後はもう少し附属病院で学ぶ選択肢もあり迷いまし

たが、最初から在宅医療で経験を積んだほうが多くのことを吸収できるのではないかと思い、研修でもお世話になった在宅医療専門のオレンジホームケアクリニックに就職しました。

た。在宅医療を行う医師はまだ少ないので、そこに使命感もありました。もともと人と違うことがしたいという思いも強いんです。せっかく医師になつたのだから、私自身が社会に貢献していくためには医師として働く時間の中で在宅医療の時間を長くとりたいと思いました。

悠久の歴史と人の熱情



今日の一冊

井上 靖
『天平の甍』

中央公論社(初版1957年、新装版初版1979年)
※文庫版は『玉兎の夢』(新潮文庫)

5月に、これまでの交流を一層活発にする目的で、北京から飛行機で約2時間の陝西省西安市にある西安理工大学を訪問した。西安市は唐朝の都長安であり、現在は人口800万人の大都市である。秦の始皇帝の陵墓があり、その近くに有名な兵馬俑がある。旧市街は歴史を感じさせ、また、旧市街を取り巻く14世紀からあるという堅牢な城壁の壮大さには驚かされる。城壁はCity wallと英訳される。当然の英訳であろうが、私には歴史の重みが伝わらず、しつくりこない。

今回、西安で青龍寺を訪れる機会があった。9世紀初めに、若き学問僧として唐に渡った空海が修行した寺だという。空海はいうまでもなく真言密教の開祖、後に弘法大師“おだいっさん”として人々の信仰を集めた人である。青龍寺は歴史の中で何度も消滅したが、

1980年代に日本への援助も得て復興し、今は四国八十八箇所の雪番札所である。

唐朝の都長安の現在の姿である西安市、そして青龍寺を訪れ、寺にあつた空海のレリーフ（右真）を見て、当時の遣唐使や学問僧の熱情命がけの渡唐に改めて心を打たれ、若い頃読んだ井上靖の小説『天平の甍』を思い出した。この小説は、日本への渡航を決意する何度も失敗し、視力を失い、それでもなお本への渡航をあきらめず、日本に渡り、戒を受け、奈良の唐招提寺を創建した鑑真大師の上の事蹟に基づいている。国的基本に律令

仏法を据え、放埒に流れ次第の日本の仏徒に戒律を授けられる高僧を日本に招くという使命を受けて、8世紀に遣唐船で渡唐した5人の留学僧の物語である。小説の中心人物普照は20年近い言語を絶する苦労の末に、鑑真と共に帰国する。別の僧、業行の乗った船は遭難し、中国で30年もかけて一心に書き写し、日本に持ち帰ろうとした命よりも大切な經典は波間に消える。

この小説は60年も前に刊行されたが、今でも読む者に感動を与える名作である。本学の図書館にもあり、学生諸君にはやや読みにくいかとも知れないが、すこし辛抱して読み進め、わかりにくいくらい記述はとばしても良いので、小説から感じられる悠久の歴史と人の世の無常、留学僧の熱い思いに、しばしお身をゆだねるのも良いだろう。



仏法を据え、放埒に流れ次第の日本の仏徒に戒律を授けられる高僧を日本に招くという使命を受けて、8世紀に遣唐船で渡唐した5人の留学僧の物語である。小説の中心人物普照は20年近い言語を絶する苦労の末に、鑑真と共に帰国する。別の僧、業行の乗った船は遭難し、中国で30年もかけて一心に書き写し、日本に持ち帰ろうとした命よりも大切な經典は波間に消える。

この小説は60年も前に刊行されたが、今でも読む者に感動を与える名作である。本学の図書館にもあり、学生諸君にはやや読みにくいかとも知れないが、すこし辛抱して読み進め、わかりにくく記述はとばしても良いので、小説から感じられる悠久の歴史と人の世の無常、留学僧の熱い思いに、しばしお身をゆだねるのも良いだろう。

学長眞弓光文

学長 眞弓 光文

福井大学基金

学生の皆さんへの修学支援のため、
福井大学基金へ多くのご厚意が寄せられています。
ご支援に対し、心より御礼申し上げます。

【福井大学基金の寄附状況】

寄附申込数 2,697件(延べ数) 寄附金総額 1億7,118万3,325円

平成30年2月1日から平成30年5月31日までの寄附者ご芳名（五十音順）

個人

新井 豊吉 様 滝口慎一郎 様 森 透 様
飯田 今日子 様 竹川 晴雄 様 盛田 忠男 様
池田 功夫 様 田中 邦夫 様 森永 孝雄 様
井上 彪 様 田中 利幸 様 柳澤 昌一 様
井上 仁美 様 辻 剛 様 山内 信哉 様
上田 明彦 様 辻井 章 様 山口 智鶴 様
上田 孝典 様 坪川 京子 様 山本 昌弘 様
白井 善丸 様 坪川 淳一 様 結川 健一 様
梅本 修 様 坪田嘉奈弥 様 吉田 繁喜 様
漆崎 雅美 様 友兼 昭喜 様 吉田 憲正 様
大島 寿治 様 永井 崇司 様 吉光 克弘 様
太田 好治 様 長濱 豊 様 ほか 匿名希望 41名
大谷 俊彦 様 中村 孝司 様
大西 一良 様 形川 俊明 様
大場 敏史 様 西澤 節男 様
大場 和子 様 野口つぎ代 様
長村 一樹 様 野坂 直樹 様
樋 廣美 様 半原 芳子 様
片山 喜代治 様 布施 英憲 様
川上 英男 様 船木 純一 様
日下 幸則 様 保坂 亮介 様
栗田 謙一 様 細井 俊英 様
上月 宏司 様 細井 己代治 様
小島 啓市 様 堀 康子 様
小杉 真一郎 様 堀田 良里 様
小辻 將道 様 松浦 宏 様
斎藤 悅子 様 松木 健一 様
坂岡 寿美子 様 松田 新一 様
笛谷 鐵雄 様 松原 信之 様
清水 学 様 三田村 彰 様
杉 隆純 様 南谷 一夫 様
杉浦 英之 様 宮井 昭信 様
高岡 光子 様 村上 正一 様
高橋 久和 様 目片 守 様

法人・団体

株式会社アートテクノロジー 様
株式会社曙学院 様
石黒建設株式会社 様
ウエストランバー株式会社 様
株式会社ウォンツ 様
株式会社永和システムマネジメント 様
医療法人喜康会 様
合同水産株式会社 様
小林化工株式会社 様
酒井化学工業株式会社 様
サカセ化学工業株式会社 様
株式会社ジャストコーポレーション 様
株式会社ジャロック 様
株式会社SHINDO 様
株式会社住みかえ情報館 様
戦略組織コンサルティング合同会社 様
有限会社辻事務機商会 様
株式会社天晴データネット 様
東洋染工株式会社 様
飛島建設株式会社 北陸支店 様
株式会社ナイガイ 様
日本海綿業株式会社 福井営業所 様
株式会社ネスティ 様
有限会社ハート住宅 様
福井大学邦楽部シニアOB,OG会 様
福井鉄螺株式会社 様
株式会社福畜 様
株式会社ホクシン 様
松下管工業株式会社 様
株式会社マルキヤ宣広社 様
株式会社八木熊 様
山金工業株式会社 様
医療法人六生会 宮地内科 様
ほか 匿名希望 1件

福井大学基金の詳細については福井大学HPをご覧ください。 <https://www.u-fukui.ac.jp/kikin/>



お問い合わせ先

福井大学基金事務局

〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9-1

TEL 0776-27-9903 (ダイヤルイン) FAX 0776-27-8518 E-mail kikin@ad.u-fukui.ac.jp

福井で

テレビ番組もCM制作もやってる

わりと大きな制作会社が

web動画制作も

やってるらしい



imagemagic.tv

動画の制作例を掲載しています

 福井テレビ開発
TEL 0776-26-2275

地元福井の会社だから安心の

動画制作プラン

- ▶ デジタルサイネージ
- ▶ プロモーション動画
- ▶ インフォグラフィック動画
- ▶ VR動画
- ▶ YouTube広告
- ▶ Facebook動画広告
- ▶ Instagram動画広告
- ▶ その他web動画広告